大豆バサグラン液剤（ナトリウム塩）［ベンタゾン液剤］の使用に当たって

平成17年４月６日付で新規登録された「大豆バサグラン液剤（ナトリウム塩）」は，だいずに使用した場合一過性の薬害（斑点，色抜け，黄変，萎縮症状など）が生じることが確認されており，品種やその他の条件によっては，減収する恐れがある。

本県では，平成17年度に奨励品種である，「サチユタカ」に対する実証試験を実施し，薬害の程度や減収について検討を行った。その結果，一過性の薬害は見られるものの，減収には至らないことが確認された。ただし，薬害の程度は，気象条件や生育状況などに大きく左右されるため，条件によっては減収する恐れがあり，十分な注意が必要である。

このことから，**本剤は，ＪＡなどの指導機関から，次に掲げる事項などの説明を受け，理解した生産者のみが，購入・使用できることとする。**

１　導入にあたっての留意事項

(1)　必ずＪＡなどの指導機関より説明を受け，本剤の特性を十分理解して使用する。

(2)　「大豆バサグラン液剤（ナトリウム塩）」は，だいずにのみ登録されたものであり，だいず以外には使用しない。

２　使用に当たっての注意事項

(1)　使用前に必ずラベルを読み，使用方法及び使用上の注意事項を遵守する。

(2)　収量などへの影響確認が行われている品種のみで使用する。

(3)　生育不良のだいずでは，薬害の発生を助長する恐れがあるので，使用しない。

(4)　著しい高温が続く場合や日射が強く蒸散が盛んな場合は，薬害を助長する恐れがあるので使用しない。

(5)　収量などへの確認が行われていない他剤との混用は避ける。

(6)　飛散（ドリフト）による周辺への影響がないよう注意する。

(7)　雑草の種類によっては，効果が劣る場合があるので，雑草の発生状況を確認し使用する（次ページ 参考資料【大豆バサグラン液剤（ナトリウム塩）の畑地雑草に対する草種別効果】を参照のこと）。

３　その他の注意事項

(1)　水稲などに登録のある「バサグラン液剤（ナトリウム塩）」は，だいずに登録がないため，だいずには使用できない。

(2)　散布年月日，使用場所，農薬の名称，使用量など，使用に関する情報を記帳・保存する。

(3)　枝豆集荷の予定のあるほ場では使用しない。

参考資料【大豆バサグラン液剤（ナトリウム塩）の畑地雑草に対する草種別効果】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **科　　名** | **雑　草　名** | **効　果** | **科　　名** | **雑　草　名** | **効　果** |
| タデ科 | アメリカサナエタデ | ◎ | カヤツリグサ科 | カヤツリグサ | ◎ |
| イヌタデ | ◎ | アカネ科 | ヤエムグラ | ◎～○ |
| エゾノギシギシ | ◎ | ヒユ科 | アオゲイトウ | △ |
| オオイヌタデ | ◎ | イヌビユ | △ |
| オオハルタデ | ◎ | ハリビユ | △ |
| ソバカズラ | ◎ | ホソアオゲイトウ | △ |
| タニソバ | △ | ホソバツルノゲイトウ | ○～△ |
| ハルタデ | ◎ | ホナガイヌビユ | ○～△ |
| ヤナギタデ | ◎ | ゴマノハグサ科 | アゼナ | ◎ |
| キク科 | アメリカセンダングサ | ◎ | オオイヌノフグリ | △ |
| アメリカタカサブロウ | ◎ | ヒルガオ科 | ホシアサガオ | △～× |
| アレチノギク | ◎ | マメアサガオ | ○～△ |
| イヌカミツレ | ◎～○ | マルバアサガオ | ○～△ |
| オオオナモミ | ◎ | マルバアメリカアサガオ | △～× |
| オナモミ | ◎ | マルバルコウ | ○～△ |
| タカサブロウ | ◎～○ | アカザ科 | アカザ | △ |
| トキンソウ | ◎ | ゴウシュウアリタソウ | △ |
| ナタネタビラコ | ◎ | シロザ | △ |
| ノゲシ | △ | ツユクサ科 | ツユクサ | △ |
| ノボロギク | ◎ | ナス科 | イヌホオズキ | ○～△ |
| ハキダメギク | △ | オオイヌホオズキ | △～× |
| ヒメジョオン | ◎ | ヒロハフウリンホオズキ | △～× |
| ヒメムカシヨモギ | ◎ | ホソバフウリンホオズキ | ○～△ |
| ブタクサ | ○ | トウダイグサ科 | エノキグサ | △～× |
| スベリヒユ科 | スベリヒユ | ◎ | オオニシキソウ | × |
| アブラナ科 | イヌガラシ | ◎ | コニシキソウ | △～× |
| スカシタゴボウ | ◎ | ニシキソウ | △～× |
| タネツケバナ | ◎ | シソ科 | ホトケノザ | △ |
| ナズナ | ◎ | クワ科 | クワクサ | △～× |
| ナデシコ科 | オランダミミナグサ | ◎ | ザクロソウ科 | ザクロソウ | △～× |
| ノミノフスマ | ◎ | マメ科 | カラスノエンドウ | △ |
| ハコベ | ◎ | クサネム | △ |
| アオイ科 | イチビ | ◎ | ツルマメ | △～× |
| ムラサキ科 | キュウリグサ | ◎ | イネ科雑草 | － | × |
| ハナイバナ | ◎ |

◎：よく効く，○効く，△：劣る，×：効かない

●薬量：100～150ml/10a（雑草茎葉散布）●処理時期：雑草生育初期～６葉期まで［だいず用　茎葉処理除草剤　大豆バサグラン液剤（ナトリウム塩）技術資料Ver.4（BASFジャパン　2015．11）　より］

注．農薬登録は令和２年１月10日現在